

平成24年7月

会員各位

資産評価政策学会
会長 三橋 博巳

平成24年度 資産評価政策学会 総会・シンポジウムのお知らせ

拝啓 会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成24年度総会及びシンポジウムを下記のとおり開催することが決まりましたのでご報告申し上げます。ご多用のところ恐縮ですが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席下さいますようご案内申し上げます。

敬 具

記

1. 日時 2012年7月28日(土) 13:10～
2. 会場 日本大学法学部10号館大講堂(東京都千代田区三崎町)
3. プログラム
総会 13:10～13:50
学会賞表彰式 14:00～14:15
シンポジウム 14:30～17:30
懇親会 18:00～19:30(会場:日本大学法学部3号館地下食堂)

<総会>

(1) 審議事項

- 第1号議案 平成23年度事業報告及び収支決算(案)
- 第2号議案 平成24年度事業計画及び収支予算(案)

(2) 報告事項

- ・新委員会構成
- ・平成24年度資産評価政策学会賞

<シンポジウム>

(1) テーマ

『知的財産の評価』

(2) 趣旨

21世紀はグローバル化の時代といわれて、我が国も知的財産立国を目指し、知的財産の創設、保護、活用を通じ日本の国際産業競争力を強化し、世界の経済的リーダーシップを実現しようと新しい挑戦を進展している。従来の欧・米・日を中心とした産業競争はアジアの国々が台頭し、韓国、中国、台湾の技術競争力は激しさを増している。

このシンポジウムのスピーカーとしては、日本弁理士会の協力を得て、政府の知的財産戦略に強く関わりを持った、元日本弁理士会会長二人と日本弁理士会知的財産価値評価推進センターの先生を含め、当学会にとっては目新しい議題でシンポジウムを開催する。

※シンポジウムの詳細は、追って会員のみなさまにご連絡させていただきます。

以上